

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205 (HP) http://www.miegyoren.or.jp/ *ネット上で公開しています。トップページに【海況情報】入り口があります。

【海況=18日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は、6.9～11.4℃、白子港の水温は、平年並で推移しています。

＜プランクトン＞引き続き、珪藻プランクトン(スケルトネマ属)が高密度で発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞鈴鹿、南勢、鳥羽地区において、局所的に少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

19日0時～9時現在、潮位図に比べて+5cm～+11cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】 次回の栄養塩動向調査は2月25日(水)です。*採水は24日(火) 夕刊情報の発行は26日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・17日》

(木曾岬)秋芽網、冷凍網ともに3～4回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。ばら干しノリも順調に生産中。(伊曾島)3～4回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。(城南・赤須賀)3～4回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。

6回汐(2/27)出荷数量:伊曾島 800万枚、城南 150万枚、赤須賀 15万枚 (桑名地区計)965万枚

この時期の注意点等

依然として珪藻プランクトン(優占種:スケルトネマ)が発生しており、栄養塩が安定しない状態が継続しています。今後の動向に十分注意して下さい。

県下全域で引き続き珪藻プランクトン(優占種:スケルトネマ)が発生していますが、先週と比べて減少傾向にあります。一部の漁場では色調回復の兆しがありますが、桑名地区でスケルトネマの発生が再び確認されました。色があるうちに早めに摘採するよう、心がけて下さい。22日頃から降雨の予報であるため、海況の好転を期待したいところです。

今後、摘採回数が増えてくるとガサつきや穴が増えてきます。さらに水温も上昇し、節足動物等の動きも活発となり、エビ類の混入等に対する注意も必要です。

異物混入対策および自主選別の徹底を図ることを心がけて下さい。また、生産性の低い網は早めに撤去して、出来る限り潮通しを良くすること、また早めのサイクルで摘採することを心がけてください。

6回汐(2/27) 出荷見込数量 3,115万枚 (2/19現在)

《鳥羽地区の状況・16日》

(桃取)一期作8～9回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは鈍っている。(答志)一期作8～9回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは鈍っている。(菅島)太平洋側漁場は、冷凍網5～6回目生産、一期作漁場は8～9回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは鈍っている。

6回汐(2/27)出荷数量:桃取 250万枚、答志300万枚、菅島250万枚 (鳥羽地区計) 800万枚

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

http://osakana-mie.com/

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

